

# 07

## 図面・書類の作成

# TREND-ONE 計算・図面作成（建物）

TREND-ONE または Mercury-ONE を利用して、地番データや建物データを相互連携させることで実データの作成・管理を行います。

※TREND-ONE（Mercury-ONE）の最新版がインストールされているときに使用できます。

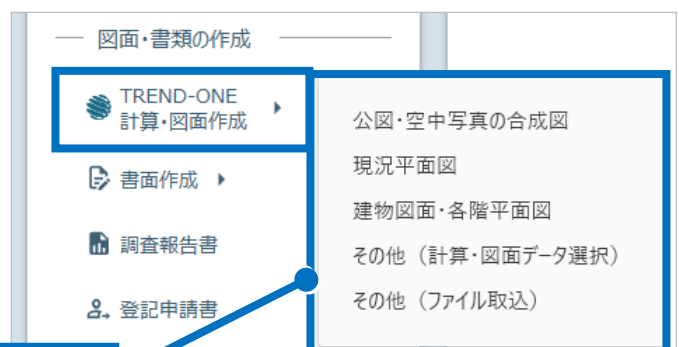
連携する項目は、以下の通りです。

TREND REX		TREND-ONE
所在	⇔	所在
敷地番	⇔	敷地番
家屋番号	⇔	家屋番号
建物の名称	⇔	建物名称
建物の構造 - 種類	⇔	建物の種類
建物の構造 - 構造	⇔	構造
所有者（氏名、住所、持分）	⇔	申請人（申請人、申請人住所、持ち分）
床面積	←	床面積
建物の構造 - 原因及び日付	⇔	原因及びその日付
敷地権の表示	⇔	原因及びその日付（敷地権）
専有タイプ	←	タイプ

## 01

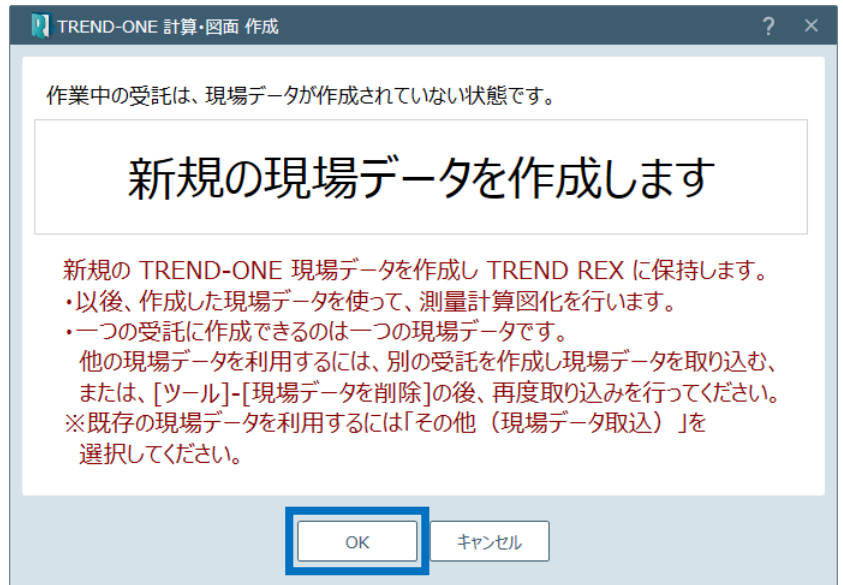
### TREND-ONE 計算・図面作成

1. [TREND-ONE 計算・図面作成] を選択し、作成する図面をクリックします。  
※Mercury-ONE がインストールされている場合はコマンド名が [Mercury-ONE 計算・図面作成] になります。

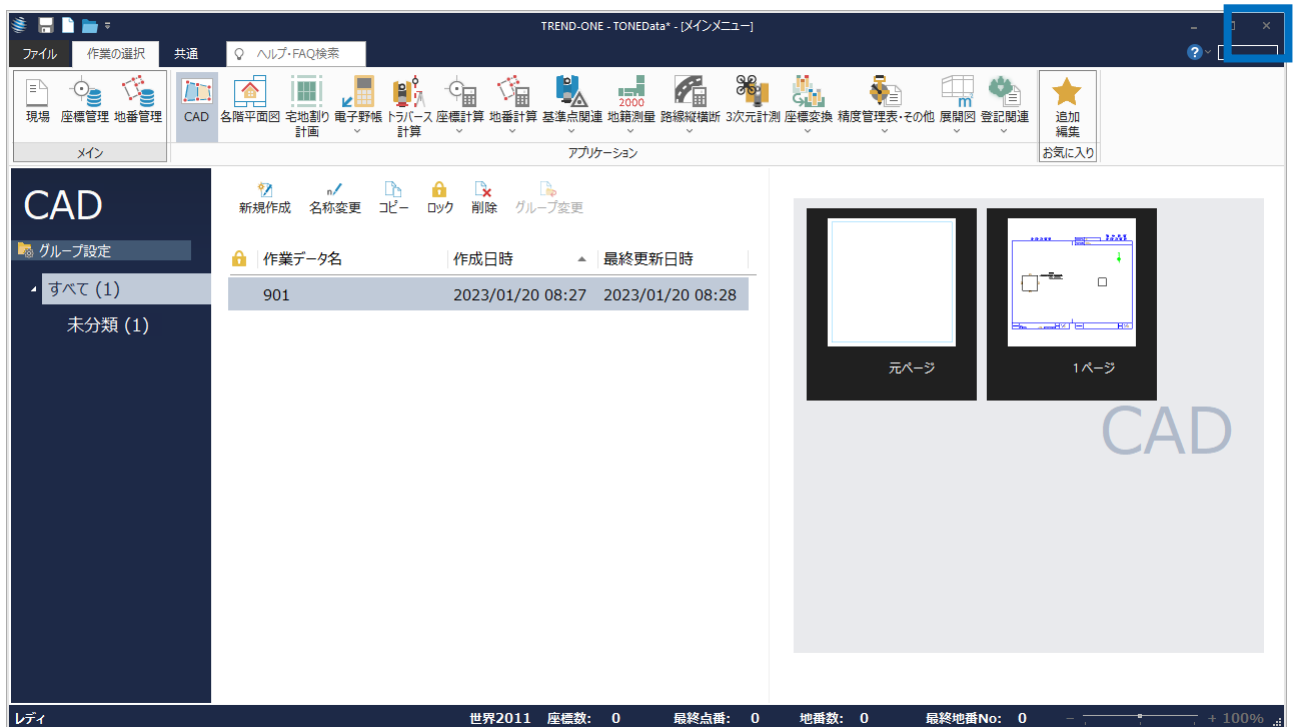


利用する計算・図面は、[設定] - [マスター管理] の [TREND-ONE 計算・図面作成メニュー] で、事件（「土地」「普通建物」「区分建物」）別に変更できます。

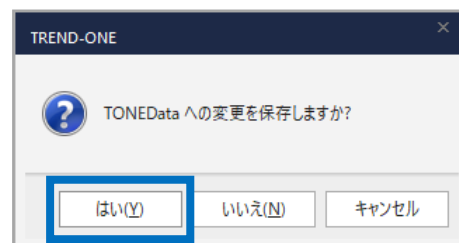
2. 新規の現場データ作成の確認のメッセージが表示されるため、[OK] をクリックします。  
 ※既存の現場データを選択するときは、[その他（現場データ取込）] を選択します。



3. ここでは、TREND-ONE で各階平面図を作成して右上の [閉じる] をクリックします。



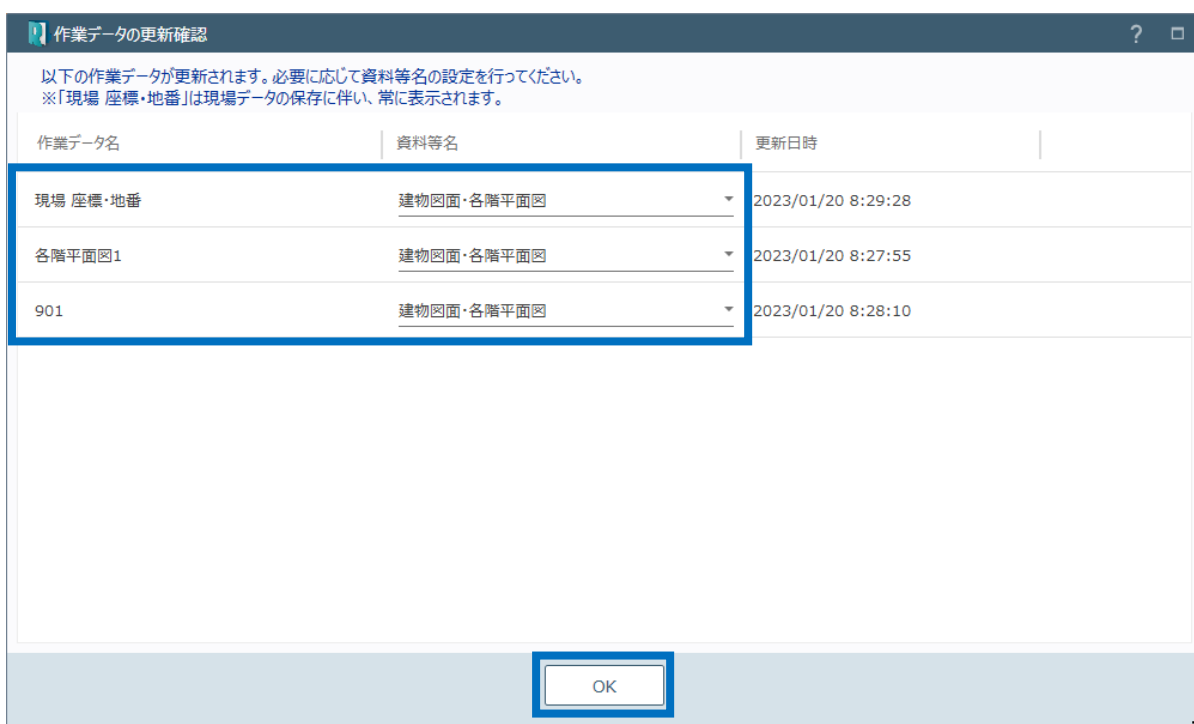
4. 保存確認のメッセージが表示されるため、[はい] をクリックします。



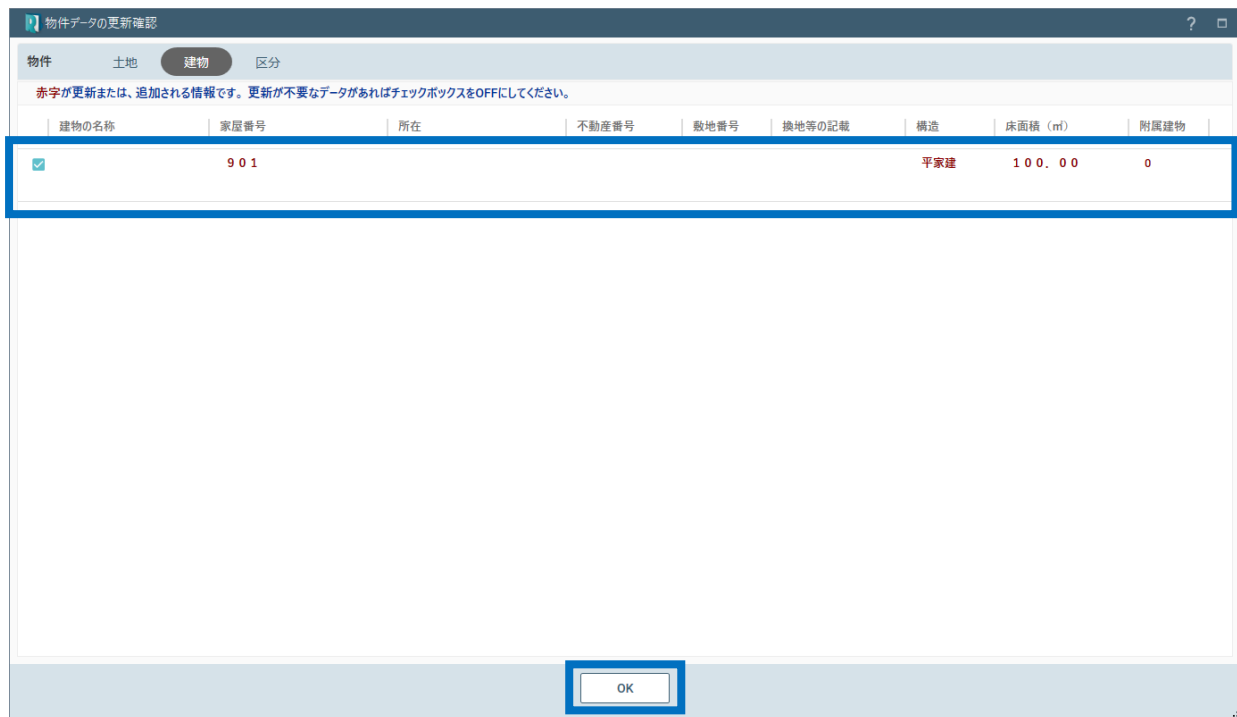
5. 作成した現場データが TREND REX へコピーされます（「更新あり」と表示されます）。  
[TREND-ONE 計算・図面作成] をクリックします。



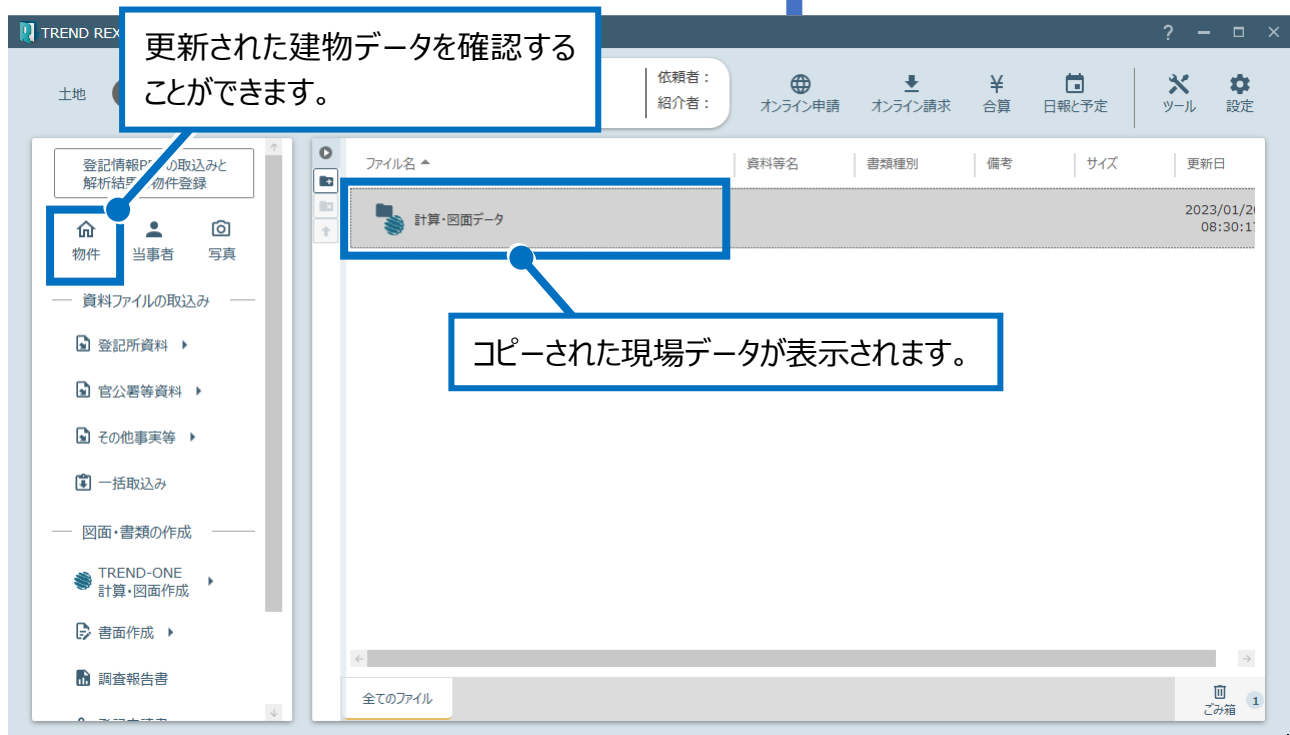
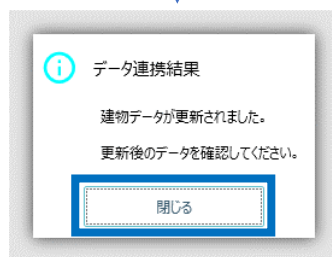
6. 作成データ情報を確認して [OK] をクリックします。



7. 更新・追加されたデータを確認して [OK] をクリックします。



8. 確認のメッセージが表示されるため、[閉じる] をクリックします。



## 02

## 図面データより tiff 図面の作成

1. 図面データを右クリックして [図面データより tiff 図面の作成] をクリックします。



2. tiff 図面を作成するデータを選択して [OK] をクリックします。

